

だれ？  
ダレ？

## スマイル職員インタビュー

最近「農協に行っても知らない人ばかりになっちゃったなあ」という声をよく耳にします…安心してください！ 紹介しますよ!!



ささっと  
陳列も直します



レジ早打ちナンバー1！

直売所

おさみ

長見

さくらさん

2000年生まれ



梅味もおいしいです

Q 今はまってることは？  
『こんぶ』です！ 直売所でも売ってる、カルクカムこんぶ大好き！

Q 学生時代アルバイトしてましたか？  
佐藤長でやってました。その時からレジは得意です。

Q 実家は農家ですか？  
リンゴ農家ですけど、ちょっとしか作ってないです。

Q これまでの担当業務は？  
直売所→スタンド→直売所です。今2回目の直売所3年目です。

Q 農協に入って何年目？  
6年目です。

十面沢出身 長見さくらさんに  
インタビュー!!

直売所の

## これ食べた？

おおば農園さんの「りんごあめ」

相馬のリンゴだけを使っています。リンゴがおいしい時期だけの期間限定商品です。カットして食べるのがおすすめとのこと。溶けやすいので、冷蔵コーナーに並んでいます。

おいしい＆かわいい見た目！ これは買うしかない！



# 地域おこし協力隊 活動記 Vol.108

わたし（加賀）が相馬に来たのは一昨年の2月なので、3度目の冬を迎えたことになりました。それにしても1月初めの雪にはびっくりしました。父親の故郷・下北よりも多いだろうと覚悟はしていましたが、ここまで降るとは。昨年は思いのほか雪が少なかったたので、北国の冬が厳しいことを初めて実感しました。

北国といっても、世界的に見れば必ずしも大雪が降るとは限らないようです。青森県と同じくらいの緯度に位置するニューヨークやローマ、北京は真冬に多少雪がちがつくことがあるものの、大雪になることは珍しいらしく、イチローがいたシアトルは北海道より北に位置しますが、減多に雪は降らないとのこと。地形や海流の違いで気圧配置が違うのでしょう。

雪の量は国内の同じ東北地方でも地域によってかなり違うようです。さる1月22日、23日と一泊二日で宮城県栗原市の花山地区と岩手県奥州市江刺の伊手地区を視察してきました。驚いたのは、どちらも思いのほか雪が少なかったこと。山間に行けばそれなりに積もっているのですが、平地ではほとんど見かけませんでした。弘前の大雪に見慣れたせいか、ちよつとした衝撃を受けたものです。

視察には我々協力隊のほか、協力隊応

援協議会のメンバー9名が同行。おもにはなやまネットワークと伊手農村農業活性化協議会という地域振興団体の活動を視察してきました。紙幅の都合で詳細報告は別の機会に譲りますが、どちらも相馬同様、少子高齢化が深刻化する地域で、地域資源を掘り起こし、活用して地域の活性化に取り組んでいます。相馬にも参考になることが多々ある気がしていて、今後の活動に生かしていきたいと思っています。

まずは相馬の地域資源を見直してみる



はなやまネットワークでの視察の様子。移動支援や空き家対策などについて、視察者からの質問が相次ぎました

ことが先決かもしれません。押しも押されぬ名産品である飛馬りんご以外にも、相馬の「売り」は少なからずあるのではないのでしょうか。思いつくところでは、温泉、オニテナガエビ、山菜、数々の伝説や歴史……。まだまだあるかと思いますが、いずれの地域資源も守ったり生かしたりするのは人にほかなりません。子どもからお年寄りまで相馬のすべての人が元気に楽しく暮らし、そして相馬を愛し地域のために活動する人がより増えていくようになればいいなと願っています。



旅装を解いたのは、温泉温泉「佐藤旅館」。震災で閉館に追い込まれつつあった旅館を、元地域おこし協力隊の阿部幹司さんが復活させ、運営しています

